



天を造り出し、
これを引き延べ、
地とその産物を押し広め、
その上の民に息を与え、
この上を歩む者に
霊を授けた創造主は
こう仰せられる。

わたし、主は、
義をもってあなたを召し、
あなたの手を握り、
あなたを見守り、
あなたを民の契約とし、
国々の光とする。
イザヤ四十二章5、6節



金環食が終わる瞬間 2012年5月22日 (宇佐神実撮影)

**わたし（創造主）はお前に尋ねる、
わたしに答えてみよ。
光が放たれるのはどの方向か。
東風が地上に送られる道はどこか。
ヨブ記 38 章**

ニュースレター巻頭言

韓国訪問記

5月18、19日に韓国の釜山で創造科学カンファレンスが開催されました。創設30周年を迎える韓国創造科学会(KACR)にとって記念すべきカンファレンスです。KACR釜山支部が中心となって準備がなされ、参加者は3,100人を数えました。

主講師として、米国創造調査研究所

大学院(ICR)での私の恩師で、サウスカロライナ大学教授の天文学者ダニー・ファルクナー博士、そして私が招かれ、さらに韓国の科学者たち数十名が講師となって開催されました。

その中には、6月にジェネシスジャパンが主催する創世記探訪ツアーでガイドを引き受けて下さった米国オレゴン州ポートランド在住の地質学者パク・チャンセン博士や、今年の聖書と科学

カンファレンスのために招いたKACR会長のイ・ウンサン博士もおられました。

また、一昨年韓国の全州(チョンジュ)で開催されたカンファレンスに招いていただいた折にお会いした科学者たちにも再び会う事ができました。

19日朝はKACRの主だった方々が集まり、そこでジェネシスジャパンで作成した「アダムからイエス様までの系図英語版」をプレゼントしました。すると、韓国語でもこれがあれば多くの人の役に立つのではないかということで韓国版への翻訳出版をKACRで検討させてほしいとのことで、快諾しました。

昨年の東日本大震災では、韓国の方々が日本の復興のために祈って下さり、ささげて下さった事を思うとき、このポスターが韓国語に訳される事で少しでも恩返しになればと思わされます。韓国には、すでに系図のポスターが存在しますが、今回のように創造を信じる立場から制作され、天地創造の年代やバベルの塔で世界に散らされた人々の移住先、年表が組み込まれ、さらにインテリアとしても美しいポスターは他にないと思います。ポスターの韓国語版出版を祈りに加えていただければ幸いです。

「二つの世界観」講演

19日の基調講演で、私は「二つの世界観：聖書の世界観かヒューマニズ



分科会の様子／韓国の創造科学カンファレンス

ムの世界観か」と題して講演をしました。

多くの人は宗教というと何か超自然的な存在を信じる事だと考えますが、宗教の定義に照らし合わせると、神観念や神聖性を否定し、人間を礼賛する文化現象であるヒューマニズムも宗教です。さらに、ヒューマニスト自身がヒューマニズムは宗教であると認識しています。

ヒューマニズムとは、無神論・進化論・唯物論を土台にこの世界を考える宗教です。このヒューマニズムの教義に基づいて戦後の日本教育が施され、多くの日本人は、ヒューマニズムの世界観こそ真実だと信じるようになりました。ですから日本ではほとんどの人が疑う事もなく進

化論を受け入れています。

私が日本において天地創造を信じる人の割合は、1%程度だと話すと笑いが漏れました。韓国では約50%の人が創造を信じています。米国やカナダでも約60%の人が創造を信じ、90%以上の人が世界の創造を信じている国々もたくさんあります。

世界から見ると日本はヒューマニズム教育によって世界観を教育された奇異な国だということを日本人の多くが知りません。進進化論を信じる事は日本の常識であり世界の常識だと思いついて入っているのです。(詳細はジェネシスジャパンのDVD、「人を生かす世界観」

参照)そして、韓国もこのヒューマニズムの世界観の影響を様々な形で受けていることを話しました。

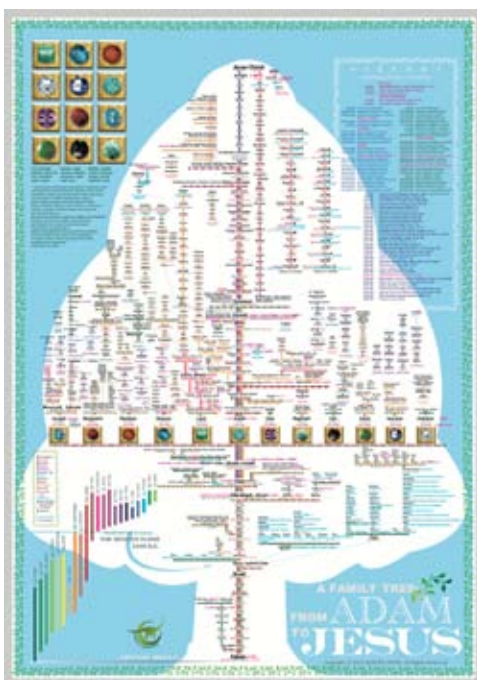
この基調講演は、非常にインパクトがあり、韓国創造科学会(KACR)ではこの録画した講演を、韓国の多くの方々に配布するとの事でした。

19日の講演が終わった後、釜山支部の科学者たちが歓迎の晩餐会を開いて下さいました。海の見渡せるレストランで歓談していると、海上で花火が打ち上げられ始めました。皆で主の恵みに感謝しながらすてきな一時を過しました。

今後、日韓の創造論者が交流をすすめ、共に創造論を通して両国だけではなくアジア諸国にもよい影響を与えていけると願っています。

金環食の写真 (1ページ)

金環食は私が生きている間に一度は見たいと願っていた稀にしか起こらない天体ショーです。天気予報は曇りでしたが、主が私を憐れんで下さり祈りに応えて下さって観測することができました。時折うす雲に覆われましたが、主に感謝しつつ撮影しました。(宇佐神 実)



「キリストの系図」英語版完成!

好評を博している「アダムからイエス・キリストまでの系図」、多くの方々の喜びの声が届いています。また、小さないのちを守る会の辻岡健象師より

「聖書の歴史がより近く、親しく身にせまり、全能の主と、そして救いの恵みを賛美しました」との感想を、素晴らしい達筆で頂きました。

かねてより企画していた、この系図の英語版が、ついに完成しました。英語版には、欧米で古くから知られているアッシャー年表を反映し、また夏らしい明るいスカイブルーで制作しています。海外の知人へのお土産にいかがでしょうか。

(英語版系図/A1サイズのみ 840×594ミリ 1700円/税込み)

(お問合せは、全国のキリスト教書店かジェネシスジャパンまで)

追記:アッシャーの年表(Ussher chronology)は17世紀のアイルランド、アーマーの司教、ジェームズ・アッシャーが、聖書の記述に忠実に、天地創造までの時間を算出したものです。これによると天地創造は紀元前4004年に行われました。



写真／青少年向け創造論セミナー



創造論セミナー盛況！

2012年度の青少年向け創造論セミナー参加者の声がHPに映像でアップされています。多くのクリスチャンの若者達の生の声、感想をぜひご覧ください。

.....

「専門的な知識をいろいろ聞いて、より創造論の確信がもてた」「とても面白おしくて、よくわかった」「知らない事が多くきけて、楽しかった」「化石の話や写真で、創造ってすごいんだなと感じました」「神様の創った素晴らしさの理解を深めることができた」「創造論、知らなかったけど証拠や事実が結構でてるのにびっくりした」「同じ世代のクリスチャンが沢山集

まっているのでほっとした」「普段学んでいることと違う角度の学びで貴重な体験ができた」「先生に納得するまで、わからない事の答えがきけた」「わからなかったことが沢山わかった。またきたい」「化石の例が身近でよかった【皆と平和を保つ】という学びが参考になった」「違う考えの人にも、優しさをもって接するとイエスさまの栄光が現れると思った」「自然をとおして創造主を実感できるのはすごい。興味がわいた」「DNA模型づくり結構大変だった。こんな複雑なものがバーンと爆発して、ビッグバンでできる訳ないと思った」「言葉でねじ伏せるのではなく、謙遜に伝える先生方の姿勢、勉強になった。学んだことを今後の伝道に生かしたい」

聖書と科学カンファレンス（8月）参加者募集中！

プログラム紹介／阿部正紀先生

講義：「DNAの神秘と生命の起源」

工作：「創世記を暗号化したDNA模型を作ろう！」

その他多くの科学者が参加！ 詳しくはHPへ



写真／夏のカンファレンスに制作予定の光るDNA模型

創造メガネで見る世界はすばらしい!

ジェネシスジャパンは、創造主と創造のみわざのすばらしさを探求しています。
そしてわかったことを、講演・セミナー・出版などを通してお伝えしています。



写真/青少年向け創造論セミナー

ジェネシスジャパン会長

宇佐神 実

1961年仙台市生まれ。水戸第一聖書バプテスト教会牧師。
カリフォルニア大学バークレー校文理学部卒、
米国クリスチャン・ヘリティジ・カレッジ聖書学部卒。
DVD「人を生かす世界観」「再現された創世記の大激変」
著書「目からウロコの進化論」訳書「人類の起源」



写真/青少年向け創造論セミナー

セミナー開催しませんか？

【セミナー内容】子どもから大人まで

「人の祖先はサルなの？それとも・・・」

「恐竜って聖書に出てくるの？」

「地球は生まれて6000年？それとも46億年？」

「日本人もアフリカ人もアダムの子孫なの？」

「ノアの大洪水は本当にエベレスト山を覆ったの？」

「ノアの箱船に関する質問疑問の答え」

「聖書とこの世の世界観はどこが違う？」ほか



ジェネシスジャパンは2012年4月より「一般財団法人ジェネシスジャパン」としてスタートすることになりました。これからもご指導ご鞭撻の程、どうぞよろしくお祈りします。

一般財団法人ジェネシスジャパンは、欧米文化の背景にある聖書の世界観を日本に紹介することを目的とするとともに、その目的に資するため、次の事業を行います。

- (1) 進化論や創造論とその世界観の学術調査、研究及び啓発
- (2) 書籍、映像著作物、関連商品の企画、製作及び販売
- (3) 聖書の世界観に基づく世界史博物館の設置及び運営
- (4) その他前各号に関連する事業

○ 創造論セミナー お問合せ/お申込み
※実費にてチラシ等ご用意できます。

tel 029-292-9621 fax 03-6862-8340
info@genesisjapan.com